

うまく言えない、
この想い。
歌にのって、
あなたに届け。

恋しくて

監督・脚本
中江裕司

原案
BEGIN

石田法嗣 / 東里翔斗 / 山入端佳美 / 宜保秀明 / 大嶺健一
与世山澄子 / 吉田妙子 / 國古源次 / 武下和平 / 三宅裕司 (特別出演) / 平良とみ

企画・制作: 葵プロモーション 製作: 松本洋一 松崎澄夫 宮下昌幸 渡辺純一 廣瀬敏雄 松下晴彦
エグゼクティブプロデューサー: 大村正一郎 相馬信之 プロデューサー: 堀田伸也 新井真理子 町田純 ラインプロデューサー: 増田信司

音楽監督・編曲: 磯田健一郎 撮影: 具志堅剛 照明: 松村志郎 録音: 登喜: 白取真
美術: 金田克美 編集: 宮島竜治 衣装デザイン: 小川久美子 助監督: 瀬戸慎吾 制作担当: 巖井成和
主題歌: 「ミーファイユ」 作詞・作曲: BEGIN (インバリアルレコード) サウンドトラック: インバリアルレコード
2007 / 日本映画 / 35mm / カラー / アメリカンビスタ / ドルビー-SR / 99分

特別協賛: JAL 特別協力: JTA 後援: 石垣市 配給: 東京テアトル
製作: 葵プロモーション アミューズ アミューズソフトエンタテインメント
スカパー・ウェルシンク WOWOW 東京テアトル パナリ本舗

<http://koishikute2007.jp/>

「ナビィの恋」「ホテル・ハイビスカス」の中江裕司監督最新作!

人生は楽しいばかりじゃないさー。 だから、どんな時でも人は歌うばーよ。

中江裕司監督が石垣島で
BEGINの「恋しくて」に出会った



うひゃひゃひゃひゃ。
モーレモーレ(踊れ、踊れ)。

本当は淋しがりやだけれど明るいピーカジャー(おならこき)の鳥っ子、加那子は高校で幼なじみの栄順と再会する。ナチブー(泣き虫)だったマコトと栄順、中学時代の卓球仲間のヒロシは、加那子のにいせいりょうの「バンドやどー」の一声で、猛練習を始めることに。「牛もヤギも喜ぶはずよ」と源じいが、太陽の照りつける牛小屋を練習場所に貸してくれる。「歌った方がいいさ、栄順の歌で幸せになる人がいるから」とはげます加那子は、栄順と「ずっと、いっしょにいたいばーよ」という仲に。恋をすることで、父の思い出と共に封印していた歌うことの楽しさを取り戻し、今まで以上に毎日生きていることが、加那子はいとおしくなる。しかし、楽しい時間が過ぎ去るのは早く、それぞれの人生を歩きはじめるときが近づいていた……。



思い出と共によみがえる
そんなうたにあふれてる。

「恋しくて」をはじめ、山本リンダ、キャンディーズ、ルイ・アームストロング、ブルーハーツなど時代や洋の東西、ジャンルを問わずみんなで歌える“うた”がいっぱい。加えて菊地成孔との共演で若いファンも急増中の沖縄の歌姫^{ディーファ}与世山澄子や、100年に1人の唄者といわれる奄美民謡の武下和平など一流の歌い人が、登場人物たちの言葉にできない想いを歌で伝える。そしてこの作品のためにBEGINが書きおろした主題歌「ミーファイユー」(沖縄の石垣島方言で「ありがとう」の意味)は人の心に深く沁み入り、歌い継がれていくことだろう。



大ヒット作「ナビィの恋」
「ホテル・ハイビスカス」に続く
中江裕司監督最新作。

「ちゅらさん」のおばあ役でおなじみの平良とみをはじめウチナー(沖縄)の役者たちが総出演。神々に祝福された石垣島で、ゆっくり楽しく生きる人々を人間らしいやさしさで演じ、若い主人公たちをあたたく包んでいる。沖縄の魅力を描き続ける中江監督が、人を想う気持ちの強いウチナンチュ(沖縄人)を描く。



恋しくて

監督・脚本:中江裕司
出演:石田法嗣 東里翔斗 山入端佳美
与世山澄子 三宅裕司(特別出演) 平良とみ
原案・主題歌:BEGIN「ミーファイユー」(インペリアルレコード)
原作小説:中江裕司「恋しくて」(新潮社刊・4月12日発売)
サウンドトラック:インペリアルレコード ©2007「恋しくて」製作委員会
2007年/日本映画/35mm/カラー/アメリカンビスタ/ドルビー-SR/99分
<http://koishikute2007.jp/>



GW 石垣島からあったかさが届きます
特別鑑賞券 ¥1,500(税込み) 発売中
劇場窓口でお買い上げ頂いたお客様に
自然海塩『石垣島の塩』(限定数)をさしあげます。

新宿駅東口・伊勢丹メンズ館となり
テアトル新宿
03(3352)1846

有楽町線 銀座一丁目駅7番出口
銀座線 京橋駅2番出口
銀座テアトルシネマ
03(3535)6000

各回入替制/整理番号制 www.cinemabox.com